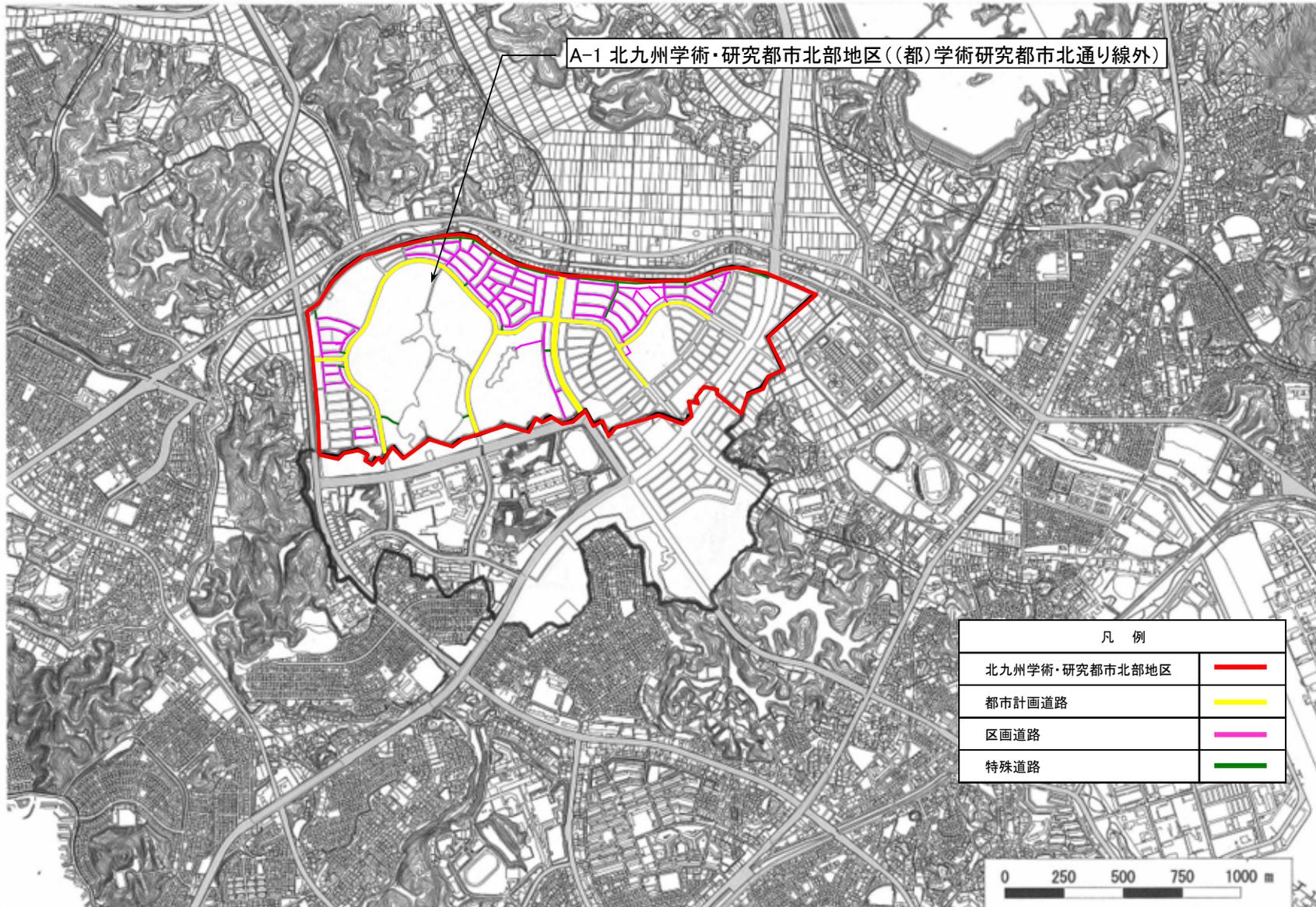




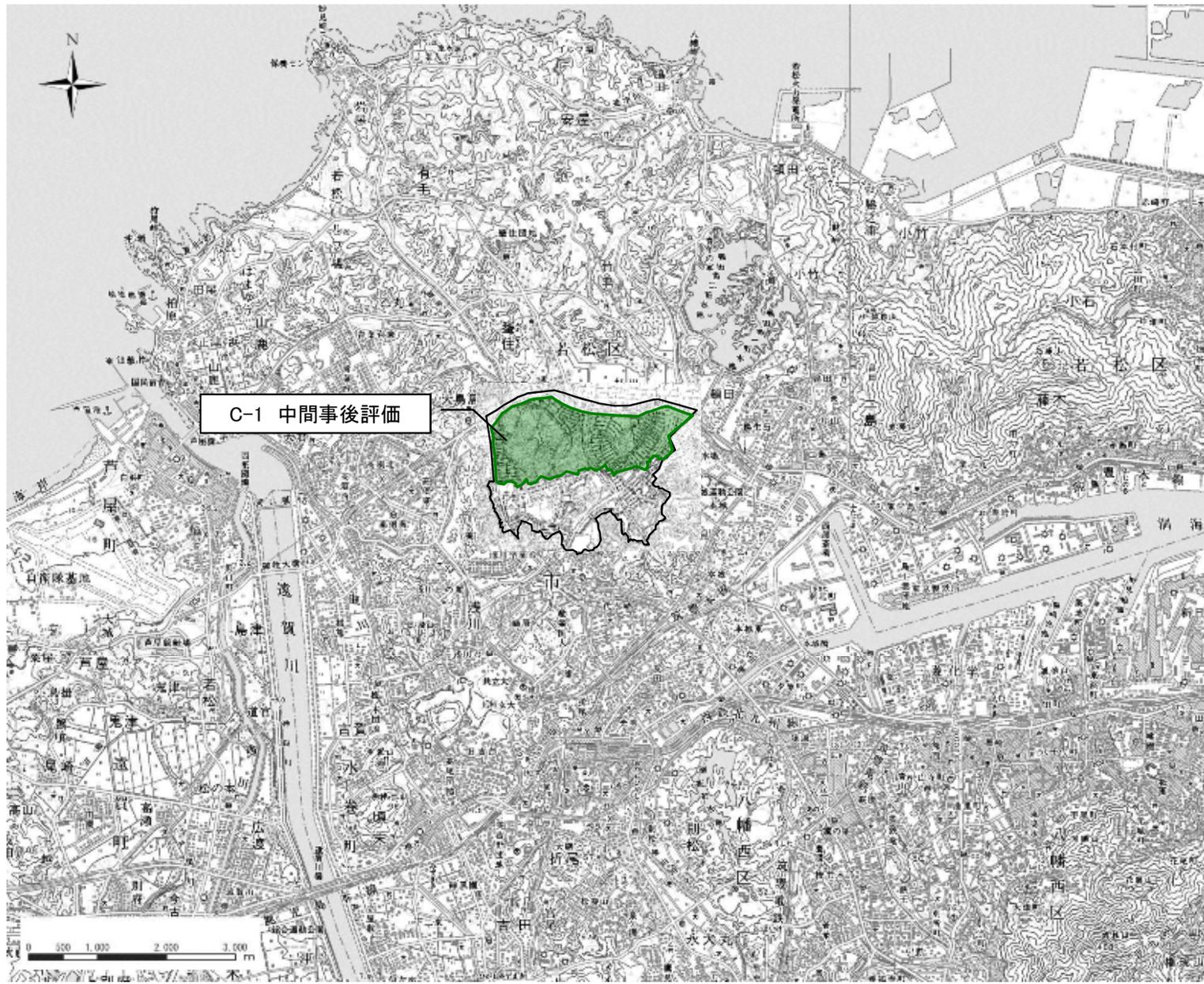
(参考図面)

計画の名称	北九州学術・研究都市北部地区における賑わいのあるまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成27年度 (2年間)	交付対象	北九州市



(参考図面)

計画の名称	北九州学術・研究都市北部地区における賑わいのあるまちづくり		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成27年度 (2年間)	交付対象	北九州市



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：北九州学術・研究都市北部地区における賑わいのあるまちづくり

事業主体名：北九州市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○